

## 文化・スポーツ対策特別委員会 県内行政調査

1 調査日 平成29年7月21日（金）

### 2 調査の概要

#### (1) BKCスポーツ健康commons（草津市）

平成28年9月、立命館大学はプールやアリーナ、トレーニングルームなどを兼ね備えた複合施設として「BKC スポーツ健康commons」を建設し、学生だけでなく、地域社会を巻き込んで、心身の健康を促進し、交流・連携を図る場とすることを目指している。

本県においては、身近にスポーツを楽しめる環境づくりが進められる予定であるが、当施設は、学生や地域住民を対象としたスポーツ健康コミュニティを実現するための中核施設となることから、施設の現状等について調査を行った。



#### (2) 長浜市議会（長浜市）

長浜市内には、130を超える観音さまが存在し、地域住民により今なお大切に守り継がれている。地域の暮らしと一体となった身近な観音さまで、そこにある日常が長浜の観音文化をかたちづくっており、長浜市は東京都台東区上野に「びわ湖長浜 KANNON HOUSE」をつくり、観音文化の魅力発信を行っている。

については、長浜市の観音文化の魅力発信に向けた取組を調査することにより、本県が誇る美を人々が理解し支えるとともに、美を介して人々がつながり、交流をしながらその魅力を高め発信していく「美の滋賀」づくりの参考とするとともに、観音文化の継承に取り組む地域住民の方との県民参画委員会を実施し、観音文化の継承と魅力発信について意見交換を行った。

